

Express5800/T120f, T120g 他 POST が長くなった場合・POST 中リセットで FAN が高回転になる事象について

Express5800/T120f, T120g 等の機種において、装置の初期化処理が完了する前に、一定時間経過した場合、または、システムの再起動を行った場合、FAN の回転数が高くなる場合があります。これは、装置の初期化処理中により装置内の温度が取得できない期間がある為、温度上昇から装置部品を守るために設計された動作であり、故障ではありません。

1. 対象装置

Express5800/R120f-1M、R120f-2M、R120f-1E、R120f-2E、T120f
Express5800/R120g-1M、R120g-2M、R120g-1E、R120g-2E、T120g
iStorage NS500Rf, NS500Rg, NS500Rh

2. FAN の回転数が高くなる条件

(1) POST 完了までに一定時間経過(*)した場合、その時間毎に段階的に回転数が上昇します。

* Legacy Mode で RAID Software Configuration Utility の画面を表示している場合も含まれます。BIOS Setup 画面を表示している場合は対象外です

(2) OS、BIOS Setup 画面から再起動した場合、再起動する毎に段階的に回転数が上昇します。

なお、上記(1)(2)の条件で FAN 回転数が上昇した場合は、OS 起動後一定時間毎に段階的に回転数が下降しますので、しばらくお待ちいただく事で、通常の回転に戻ります。回転数の増減を行うまでの時間と回転数の差分は機種・構成によって異なります。

* 本事象が発生した場合、ログには何も登録されません。(ステータスランプも正常)

回転数増減までの時間と増減の一例：

型番・構成	回転数増 までの時間	回転数増分	回転数減 までの時間	回転数減分
Express5800/T120g CPU:E5-2690v4, RAID カード搭載有 冗長電源構成	10 分	400 回転	20 分	200 回転
Express5800/R120g-2E CPU:E5-2690v4, RAID カード搭載有 冗長電源構成	20 秒	400 回転	60 秒	400 回転
Express5800/R120f-1M、R120f-2M、R120f-1E、 R120g-1M、R120g-2M、R120g-1E RAID カード搭載有	20 秒	400 回転	60 秒	400 回転

* 上記は一例です。記載の無い装置/構成についても同様に事象発生しますが、時間や回転数が異なります。

(参考) 装置の FAN 制御について

システムの構成部品と装置内の温度から適切な回転数を算出し、FAN の回転を制御しておりますが、システムの起動時等、FAN制御に関連する機能の初期化が完了していない時点では、部品の安全を考慮し、上記のように FAN の回転数を上げる制御になっております。

以上